

令和7年度

# かづの人づくり塾Report

Vol. 5

## 第5回かづの人づくり塾を実施しました！

2月2日（月）・3日（火）の2日間にわたり、第5回かづの人づくり塾を開催しました。

各グループで前回までの検証結果を見直し、さらに精度を上げるため、実証・結果の分析を行い、改善案のブラッシュアップを行いました。塾の最後には、各班ごとに成果発表を行い、内容の共有と意見交換を行い、お互いに気づきを得る時間となりました。

いよいよ次回は、今年度最後の人づくり塾となります。1年間、グループ及び各個人がジョイタム(株)様や自社を見つめ、課題の抽出から解決に向けた対策を検討してきました。最終回の人づくり塾では、今年度の取組みを塾生の皆さんから発表いただきます。



〈チーム名〉  
エンジョイPOWER

エンジョイPOWERでは、制御盤で使用するハーネスの準備作業を対象とした「作業要領書」の作成に取り組みました。初心者でも分かりやすいよう、作業手順の整理・安全対策の記載・作業時間の目安となる標準設定を盛り込み、作業の効率化・品質向上を目指しています。



↑ 部材の移動時の安全確保のため、移動台の重量等を確認し、作業要領書に反映



↑ 検証の内容をレイアウト図に反映



↑ 作業順序、時間、注意点などを網羅した要領書

# 第5回かづの人づくり塾の様子

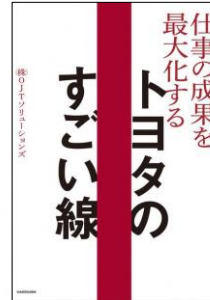


〈チーム名〉  
K J S

KJSでは、昇降台の置き方、固定位置の「見える化」に取り組み、作業手順書を整備しました。また資材置き場の配置ルールを定め、資材移動時間の短縮、作業者の歩行距離削減、作業効率化、生産性向上を実現していきます。



↑ 昇降台の固定位置を線で「見える化」。線を引きすることで標準を作る！



←トヨタにおける線は、単なる仕切りではなく、究極の「見える化」ツール。「正常」と「異常」を一瞬で判別するための基準となる。線で基準を定めることで、「5S」や「定位・定量・定品」に繋がる！



↑ルールを決め、継続して実施してもらうことで、標準を浸透させていきたい

## 参加者へのインタビュー

### 昭和第一産業(株) 山本 由香 様

今回、人づくり塾に参加して改善活動の進め方を学ぶことができました。これまでは何となく作業を行っていましたが、現状把握・要因解析・対策実施・効果確認という流れで考えることの大切さを理解しました。

今後は、日々の業務の中でも問題意識を持ち、継続して改善に取り組んでいきたいと思っています。

### ジョイタム(株) 宮沢 真紀 様

今年度1年を通して、かづの人づくり塾のメンバーとして活動してきました。これまでは作業員としてだけの毎日で、改善を実現する「力」もなく過ごしてきました。このような塾に参加させていただき、自分の足りない部分が分かりました。考えを実現するためには表現して前に進まなければならないということです。

山本先生には考え方、教え方、グラフの描き方など、色々なことを教えていただきました。残りわずかとなりましたが、最後までしっかりと勉強したいと思っています。この経験を糧に健康で長く働ける会社であるように、改善を進めていきます。

▶ 次回は、3月23日(月)・24日(火)今年度の最終回です

▶ 各チーム・塾生による最終発表会もありますので、ぜひ聴講にお越しください！  
【最終発表会】日時：3月24日(火) 13:00～ 会場：まちなかオフィス